

## 令和4年度まちづくり座談会における質問・要望事項と回答

■鷹山地区：11月28日（月）午後7時～8時30分      参加者数38名  
（うち、16人町職員）

【マイナンバーカードについて】

【白鷹町ふるさと森林公園の指定管理に係る公募について】

《質疑応答》

- Q. 現在マイナンバーを使用できる町内の医療機関はあるか。
- A. （町民課長）現在、把握しているのは、医療機関3か所、調剤薬局1か所の4か所である。（※1/22現在：医療機関4・調剤薬局4）
- Q. 町内には多数の医療機関や調剤薬局があるが、4か所しか利用できないのであれば、まずはそちらの整備を先にして欲しい。
- A. （町民課長）国では、令和5年の春から全ての医療機関で利用できるように整備を進めていくとのことである。
- Q. マイナポイントについて、15,000ポイントは貰ったが、残りの5,000ポイントはもうしたら入ってくるのか。
- A. （町民課長）マイナンバーカードを取得したことにより5,000ポイントが付与されるが、マイナポイントを受け取るカード等の種類によって受取方法が異なるため、まずは町民課にお問い合わせ願いたい。
- Q. ポイントの取得について、手続き等が大変難儀。国の方針はあると思うが、もう少し分かりやすい、町独自のやり方はないか。
- A. （町民課長）マイナポイントの付与については、どうしても国の方針があるため、やり方を変えるのは難しい。ただ、町では受付人員を増やして対応しているため、分からないことがあればその都度お問い合わせいただきたい。
- Q. マイナンバーカードを健康保険証として使った場合、自己負担額はどうなるのか。
- A. （町民課長）マイナンバーカード保険証対応の医療機関においては、マイナンバーカード保険証を使った場合は初診料6円、従来の保険証を使った場合は初診料12円かかる。

- Q. マイナンバーカードが使用できる医療機関は限られている。どこでも使用できる環境がないと、なかなか作ろうと思わないのではないか。
- A. (町民課長) 国の方でも、全国的に整備を進めているところであり、ご理解をいただきたい。

- Q. 現在のパレス松風の利用状況を教えていただきたい。
- A. (商工観光課長) コロナ禍になってから、外のゴルフ打ちっ放しやパークゴルフ、テニス、キャンプ等については利用が増えている状況。宿泊や宴会部門はかなり大変な状況。国からの支援で一定の状態は保っているが非常に厳しい経営状況であると認識している。

- Q. コロナ禍になってから、温泉のソフトクリームが無くなった。やっぱり温泉に行ったらソフトクリームが食べたい。
- A. (町長) 経営に係ることなので、ご要望として財団にお伝えしたいと思う。コロナ禍で時期的な問題でもあるかと思しますので、ご理解をいただきたい。

- Q. 滝野財産区について、現在区民からの協力金の徴収や、議員をたてることも難しいような状況で区民の負担が年々大きくなっていると感じる。今後の財産区の在り方をご教授いただきたい。
- A. (町長) 非常に難しい問題であることは認識している。白鷹町は財産区が多い。町村合併を機に財産区として、各組織体として残してきた。材木の値段が高い時期にはそれなりの収益があった。しかし材木の値段が下落してきた昨今、なかなか継続していくのが難しいことも承知している。地域の財産なので、財産区を継続するか辞めるか地域の皆さまと相談していきたいと思う。まずは滝野財産区で具体的な方向性を打ち出していただき、手続き等々については町としてバックアップしていきたいと思う。